



発行所
岡山県立笠岡高等学校
同窓会
岡山県笠岡市笠岡3073の2
事務局
☎ 0865 (62) 5128
印刷
㈱ 正文社印刷所

「和顔愛語」

同窓会会長 浅野 和志



笠岡高校同窓会千鳥会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、同窓会活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。世界情勢の不安定さや物価高騰など、落ち着かない日々が続いています。日々の生活に追われる中でも、ふと心がほぐれる瞬間を大切にしたいものです。私にとっては、飼った猫が膝の上でこちらを見上げる表情や、鳴き声が、ささやかながらも確かな安らぎとなっています。

思い返せば、高校時代には、勉強で大変だった日々の中にも、さまざまな安らぎがありました。教室で交わした他愛のない会話、部活動に打ち込んだ放課後、千鳥祭の準備に追われながらも笑い合った時間。その一つひとつの安らぎが、今の自分を支えてくれているように感じます。当時は当たり前の時間、いまではかけがえのない思い出として心に残っています。最近、「和顔愛語」とい

「あいさつ」

校長 西村 能昌



笠岡高等学校同窓会千鳥会の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動ならびに同窓会活動に多大なる御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。岡山県西部の名門校であり、本校にて引き続き重責を担わせていただくことに身の引き締まる思いでおります。

さて、本校は今年度で創立一二五周年を迎えました。「羽ばたけ千鳥」の合言葉のもと、本年も「未来開拓力」の涵養を目指し、「総合的な探究の時間（ACCT）」を核として、教科活動や特別活動を往還した体系的なキャリア教育を推進しております。この綿密なプログラムのもとで生徒たちは切磋琢磨し、今春の卒業生一四六名のうち、九二名が国立・公立大学に合格いたしました。その割合は約六三%となり、過去最高であった昨年度の実績に迫る、大変素晴らしい成果を残してくれました。

日々の学びにおきまして、一人一台端末であるiPadを文房具のように活用し、生徒一人ひとりのニーズに応じた個別最適な学びを展開しております。また「DXハイスクール事業」の一環としてデータサイエンスを活用した探究学習を推進し、地元の豊かな自然をフィールドとしたカブトガニの幼生の生態研究や、地元企業との連携など、地域と世界を繋ぐ「グローバル」な視点を持った教育を実践しております。

東京支部総会報告

東京支部

（平成八年卒）山之内良子

二〇二六年五月三十日に千鳥会関東支部総会を開催いたしました。本年は第二部懇親会にて本格的なフーメンコショーを企画。スペイン情緒溢れる恵比寿「サラ・アンダルース」にて、プロとして活躍する卒業生の先輩方（踊り・フルート）や高名なゲスト（歌・ギター）を迎え、私自身も踊りで参加させていただきました。スペインの文化と故郷・笠岡を同窓会で結ぶ試みは、双方の歴史や風土への理解と愛着が深まり、有意義な経験となりました。平成八年卒の年度幹事は私一人でしたが、先輩方と結成した幹事グループで各々が得意分野を発揮し準備を遂行。一から創り上げる大変さはありませんでしたが、それ以上に多くの学びと絆、充実感に満ちた日々でした。この挑戦を温かく見守ってくださった役員会の皆様に深く感謝しております。

形や名前が変わる日が来ようとも、諸先輩方がこの学び舎で育まれた千鳥の精神と、同窓生の皆様の母校に対する熱い思いを決して絶やすことなく、次代へしっかりと引き継いでいくことが私の使命であると確信しております。皆様の思いを胸に刻み、教職員一丸となって生徒の自己実現を支えて参りますので、今後とも変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

近畿支部総会報告

近畿支部

（昭和五十六年卒）古角 隆志

令和七年九月十四日、近畿支部では節目となる第三十回総会を開催しました。母校を卒業して四十余年、還暦も過ぎましたが、これまで千鳥会総会や近畿支部総会には一度も参加したことがありませんでした。そんな中、ある日突然近畿支部長から連絡をいただき、何人かの同級生と一緒に運営委員としてお手伝いさせていただくことになりました。

いただいたミッションは、総会でのアトラクションを何か考えてほしいというものでした。予算や時間の制約がある中で何とかひねり出したのが故郷笠岡を題材とした「ご当地クイズ大会」でした。四十年以上近畿に在住し、帰省先も笠岡市ではない私にとって問題作成は困難を極めました。ネット検索等を駆使していろいろな情報を集め、いろいろな世代の方々に楽しんでもいただけるよう配慮しました。お陰様で総会当日には皆さん熱心に参加いただき、盛り上がるものとなりました。

今回初めて支部総会の運営に参加させていただきましたが、母校のある笠岡を見つめ直すいい機会をいただきました。支部総会への参加者はあまり多くない現状ですが、皆様ぜひ気軽に一度参加してみてください。同窓生との新たな出会いや繋がりがいいものです。

私が過ごした、昭和四十五年からの三年間の高校生活は、世にいうフォークソングブームで、同級生も皆フォークギターをかき鳴らし、大声で歌っていたものです。私はというと、もっぱら演奏よりも鑑賞の方でしたが、ただ漠然と何か一つでも楽器を演奏したいなとはおもっていました。

そんな私でしたが、大学生活を学生邦楽の盛んな京都で過ごした関係で、そこで生まれて初めて尺八を手にするようになりました。当時の仲間とは今でも交流があり、毎年の頃に京都府庁の旧議場で開催される「観桜祭」に参加し、演奏しています。今年も懐かしい顔に会い、一年後の再会を約束して別れたところで、

先輩から

後輩から

原点

昭和四十八年卒

襟立 憲道

笠岡高校での出張授業

昭和五十八年卒

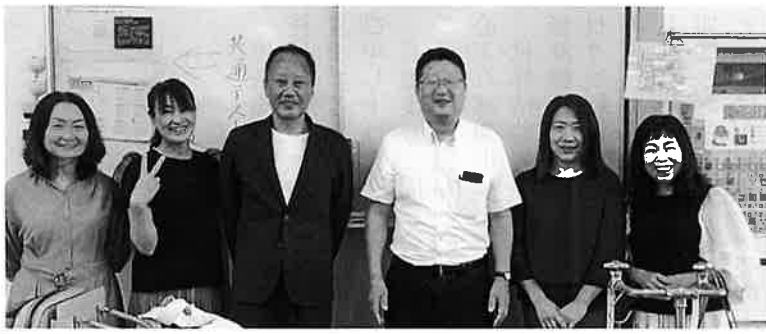
石田 憲二

口市になり、併せて流派を超えた邦楽三曲会が発足し、私も微力ながらお手伝いさせていた。ことになり、お陰様で、今年の秋には第十九回演奏会を企画しております。

これまで人生の節目において、何故か大きな影響を与えてくれた尺八の原点は、校門の正門に続く坂道の途中で聞いた、旧千鳥会館の二階から流れてきた琴の音かもしれません。

二〇二四年の九月に、母校出張授業をする機会を頂いた。というか、こちらからお願ひした。というのも、同級生の小寺邦彦君（通称くにくん）が校長になつていて聞いて、この機会に是非笠岡に行きたかったからである。同級生の「くにくん」が校長というのも誇らしいもので、こんな機会でもない校長室に入る機会もないし、ましてや校長室の椅子に座することもできない。出張授業が土曜日ということで、静かな笠岡で十名程度の生徒が参加してくれた。授業は、自身が大学一年生向けに行っている講義の一部で、液体窒素温度で見られる低温の世界や、超伝導の不思議な現象を実演した。生徒の皆さんは普段扱えない液体窒素を使って色々なものを冷やして楽しんでくれたもの

と思う。事実、授業後には多くの生徒さんが残って質問をくれたり、液体窒素で遊んでくれたりしていた。この光景を見ていた小寺校長が、「自身の英語の授業ではありえない」といって「やきもち」をやいてくれたのが、かわいかった。(自身の他の講義でもありえませんが)あと、出張授業に四十五年前の女子生徒も参加してくれ、現役生徒以上に熱心に聞いてくれたものもありがたかった。最後に小寺校長と同級生とで写真を撮った。笠高にいと、皆どこか高校生の頃の気分に戻るのはないだろうか。



「われら、チドラー！」

平成八年卒
長岡 真望子

安室奈美恵さんブームに沸き、真似をする女子が「アムラー」と呼ばれた時代。千鳥生だった私たちは自分たちを「チドラー」と呼んでいる。今でも「チドラー」会で集まれば一瞬であの頃に限り、飾らない仲間との時間

間はあつという間。何をしゃべっても笑い話になる。そんな笑い話といえは

次男の笠岡高校の卒業式後家で千鳥会報を読み直していた時のこと。先生方の名前を見ると、私の高3時の担任の先生の名前があるではないか。驚きはそれだけで終わらない。その数日後、自宅に呼ぶほど可愛がついていた職場の後輩が会いに来てくれた際、「私の父は、千鳥の先生をしています。」と言うのだ。苗字が恩師と同じ。まさか！と思つたが、なんと彼女は恩師の娘さんだった。

当時の私は大学受験で意地を張り、恩師を困らせた。センター試験失敗後も第一志望だった地元の小学校教員養成系大学を受けると言い張って不合格に。「もう小学校の先生にはなりません。」と自暴自棄な発言をし、別分野の京都の私立大学へ進んだ。その後、就職した企業を一年で退職。夢を諦めきれず通信教育で免許を取り、念願の小学校教員になった。そして、そうとは知らず恩師の娘さんと同じ小学校で3年間も一緒に働いていたのだ。不思議な縁に驚くばかりである。

今度の同窓会で恩師に再会できたら、夢を叶えることができた感謝の気持ちを伝えるとともに、当時の発言についてたくさん言い訳をしたい。

助走の先へ

平成十八年卒
小野 大樹

卒業してから二十年近くが経とうとしています。当時は想像もしていませんでしたが、現在は消防士として勤務し、救急救命士として人の命に関わる仕事に携わっています。

仕事では、命の尊さを実感することもあります。思うようにならない現実に向面することもあります。だからこそ、何気ない日常を大切に過ごせることのありがたさを感じています。

高校時代の自分を支えてくれたのは陸上部でした。やり投げを通して仲間と過ごした時間や、辛い時でも踏ん張った経験は、今でも大切な財産です。

人生、山あり谷ありで、思い描いた通りに進むことばかりではありません。それでも振り返れば、悪いことばかりでもなく、少しずつ前に進んでいるような気がします。

やり投げは助走だけでも、力だけでもうまく飛びません。積み重ねてきたものを信じ、一歩踏み出し、思い切つて投げ切る。その感覚は、今の人生にも少し似ている気がしています。

気付けば当時の先生方の年齢にも近づいてきました。体力は落ちましたが、人生は高校時代より少し前向きに歩いている気がします。またどこかで、懐かしい話ができる日を楽しみにしています。



自分のペースで

平成二十八年卒
浅野 晃太

皆様はじめまして。平成二十八年卒業の浅野晃太と申します。同窓会長と苗字が同じようですが、おそらく気のせいです。おそ

く。私は笠岡高校卒業後、岡山大学医学部に進学し、現在は救急医として働いております。

私からは皆様に、全国の医学生や医師と話す中で気づいた「有名な進学校にはない千鳥の強み」をお伝えしたいと思っています。いわゆる「有名進学校」の生徒はとんでもない授業進度で学習をしているようです。中高一貫校なんかだと、中学生の頃から高校範囲の勉強もします。一見すると有利なようにも思えますが、学習速度には個人差があり、ついていけない生徒もたくさんいるようです。半ば強制された「なんとか喰らいつく学習」で疲弊するよりも、無理のない授業進度の環境で学習し、その上で自分の目標に必要なαの自己学習を行う「主体的な自分のペースでの学習」で成長を感じて進む方がモチベーションの面でずっと有利だと思います。主体的な学習時間を確保できる千鳥の環境は贅沢です。(ただ我々の頃より進学に力を入れていると思われるので、授業についていくだけで十分な可能性もありますね。)

年々夏目が始まる時期が早くなっている気がしています。勉強や部活に必要なエネルギーは我々の頃よりも格段に必要なになっていると思います。地球はペース配分が少し苦手なのかも知れません。皆さんは健康を第一に、そして部活や友人と過ごす時間も大切に、自分のペースで無理せず進んで行かれてください。



チドリん妹

いつか母校の誇りに

令和八年卒
田中 薫

まずは今を輝く現役千鳥生へ。高校という環境は自分を大きく成長させてくれる場所です。もったいぶらずに、いつでも全力でいてください。大学では自分と目指すものが近い人と関わる人が多いですが、高校では一人一人が違う夢を持つ仲間と切磋琢磨することが出来ます。このような環境を私は大変素晴らしいと思います。そしてこのような体験をさせてくれた元クラスメイトたちに感謝しています。自分と違う個性を持つ人を見つめ、関わり、共に前進できるこの環境。そんな経験をさせてくれる仲間たちを大切にしてください。今しか得られないチャンスが、そこにはあります。この高校生活をあつという間だったなあ、と思えることが、全力で青春を謳歌した証だと私は思います。そして、先輩方、先生方には、この笠岡高校を、私が卒業したことを誇りに思える高校にしてください。過去の千鳥会報をじっくりと読んでみると、この笠岡高校から数々のエリートが輩出されていることを初めて知りました。自分がなんとなく入学した高校がまさかすごい高校だったことを知り、改めて、この笠岡高校を卒業できたことを誇りに思います。

これからこのような形で母校に関わらせていただきます。笠岡高校を卒業した誇りを胸に、そして今度は笠岡高校が私を誇りに思えるような人間になれるよう、必ず夢を叶えてみせます。

部活動報告 77年度

- 吹奏学部
第66回岡山県吹奏楽コンクール高等学校A部門予選大会
／銀賞
- 書道部
第26回岡山県書道展(書の部)
／佳作
- 美術部
令和7年度岡山県高校生美術コンクール
／金賞・銀賞
- サイエンス部
第37回岡山県生涯学習フェスティバルPRポスターデザインコンテスト
／金賞
- 陸上競技部
岡山県高等学校総合体育大会
男子8000m／6位
女子1500m／8位
女子4000m／7位
女子4x400mR／8位
中国高等学校陸上競技対校選手権
男子8000m／7位
中国陸上競技選手権
男子8000m／8位
- 卓球部
第72回中国高等学校卓球選手権大会(シングルス)
／男子出場
- バドミントン部
第44回全日本ジュニアバドミントン選手権大会岡山県予選会(女子シングルス)
／ベスト16
- 英語部
令和7年度岡山県高等学校バドミントン競技秋季大会(女子シングルス)
／ベスト16
- ソフトテニス部
第14回岡山県高校生英語大会
／優秀ディベーター賞
- ソフトテニス部
全日本・中国高等学校ソフトテニス選手権大会(団体)岡山県予選会
／ベスト16
- 岡山県高等学校新人ソフトテニス大会(団体)
／ベスト16

令和8年度入試結果

◎国公立大学
大阪1名、名古屋1名、九州1名、神戸3名、東京海洋1名、岡山12名、広島1名、鳥取2名、島根1名、山口6名、香川7名、愛媛8名、徳島3名、高知2名、九州工業5名、長崎1名、京都府立1名、岡山県立7名、福山市立4名など
合格者合計96名

◎私立大学
明治1名、中央1名、同志社1名、立命館13名、関西6名、関西学院11名、京都産業12名、龍谷2名、近畿31名、岡山理科大学11名、川崎医療福祉7名、ノートルダム清心24名、就実5名
合格者合計164名
※合格者数には既卒生を含む



* 事務局よりお知らせ *

千鳥教育ボランティア募集

笠岡高校では、学校での様々な活動に「千鳥教育ボランティア」としてご協力・ご活動いただける方を募集しています。詳細はインターネット「笠岡高校 千鳥教育ボランティア」で検索してください。

集まろう、話そう、昔のように。

「同窓会」
みなさんもやってみませんか？

岡山県 同窓会

一都市町村では、同窓会への補助を要しています。